

今、何の病気が流行しているか！

【感染症発生動向調査事業から】

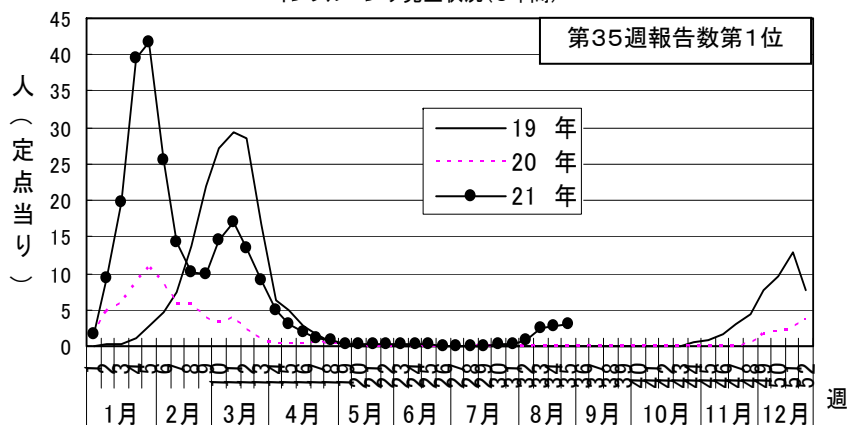


KAWASAKI CITY

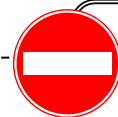
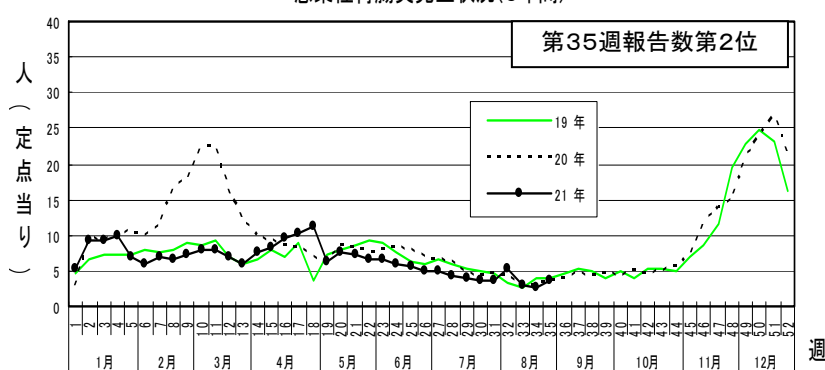
平成21年8月24日（月）～8月30日（日）〔平成21年第35週〕の感染症発生状況

第35週で報告数の多かった疾病は、1) インフルエンザ 2) 感染性胃腸炎 3) 手足口病の順となっています。インフルエンザの報告数が増加しました。夏季休暇が終わり、学校が始まりインフルエンザの感染が拡大する可能性がありますので引き続き注意が必要です。

インフルエンザ発生状況(3年間)



感染性胃腸炎発生状況(3年間)



STOP! インフルエンザ

～インフルエンザ対策の主役はあなたです～

現在、流行している新型インフルエンザは、感染した方の多くは比較的軽症のまま回復していますが、持病のある方（糖尿病、ぜん息など）や妊婦、幼児は重症化するリスクが高いことがわかっています。

ひとりひとりが感染しないように予防するとともに、周囲に感染をひろげないようにする心がけが大切です。

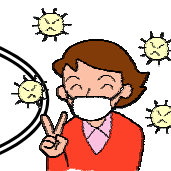
《予 防 法》

- ・人の多いところへ外出するときはマスクを着けましょう。
- ・外から帰ったら手洗い、うがいをしましょう。
- ・十分な睡眠とバランスのとれた食事で基礎体力をつけましょう。



《せきエチケットを守りましょう》

せき・くしゃみがあるときは、マスクをしましょう



せき・くしゃみがあるときは、口や鼻をおおきましょう。



- ◎ 鼻汁・痰（たん）などを含んだティッシュはすぐにゴミ箱に捨てましょう。
- ◎ せきをしている人にマスクの着用をお願いしましょう。

発行 川崎市健康福祉局健康安全室・衛生研究所・各区保健福祉センター（保健所）